

---

## 【製品名】

---

秘文 Advanced Edition バージョン 10-00

---

## 【秘文 AE 07-80 (UPDATE なし) からアップグレードする場合の注意】

---

秘文 AE 07-80 (UPDATE なし) がインストールされている環境から本バージョンにアップグレードする場合は、取扱説明書「秘文クライアント 07-80 からのアップグレードインストール手順書」に従ってください。

取扱説明書は、製品 CD-ROM¥インストール媒体¥tools¥doc 以下に格納されています。

手順の中で使用するコマンドは、製品 CD-ROM¥インストール媒体¥tools¥0780bkup 以下に格納されています。

---

## 【媒体に同梱している機密ファイル復号プログラムの再配布について】

---

秘文 AE 10-00 から、媒体に同梱している機密ファイル復号プログラムは、再配布できなくなりました。

再配布する場合は、次に示す秘文ホームページからダウンロードした機密ファイル復号プログラムを再配布してください。

### ■秘文ホームページ

<http://www.hitachi-solutions.co.jp/hibun/>

---

## 【秘文ログイン画面に表示する画像の変更について】

---

秘文 AE 10-00 から、秘文ログイン画面に表示する画像を変更しました。

秘文 AE 10-00 より前のバージョンで表示していた画像に戻したい場合は、秘文 AE 10-00 より前のバージョンのインストール CD から画像ファイル入手し、次に示す画像ファイルの変更方法に従って、変更してください。

## マニュアル「秘文 AE セットアップガイド（管理者用）」

### 3.1.7 秘文ログイン画面に表示する画像ファイルの変更方法

---

#### 【機能追加内容】

---

1. 秘文 ODE による平文メディアへの書き込み（組織外書き込みおよび平文書き込み）を，秘文 IF と連携することで，秘文 IF ユーザ単位で制御できるようにしました。（#A0001）

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IC・秘文 IF・秘文 ODE：Windows XP/Vista/7

管理サーバ：全 OS

2. 管理サーバと接続しない環境で，管理者が発行する iKey で認証を行い，持ち出し設定を変更できる機能を追加しました。（#A0003）

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IF：Windows XP/Vista/7

管理サーバ：全 OS

3. 管理サーバおよびログサーバに接続しない PC から，クライアントログを収集する機能を追加しました。収集したログは，簡易ログビューアでの参照，および秘文 ME LM への集約ができます。（#A0024）

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IF：Windows XP/Vista/7

4. ログサーバで，秘文 P0 のアプリケーションログを管理できるようにしました。（#A0060）

【対象プログラム：適用 OS】

ログサーバ：全 OS

---

#### 【仕様変更内容】

---

なし。

---

【改善内容】

---

1. App-V 環境に対応しました。(＃A0004)

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IC・秘文 IF：Windows XP/Vista/7

2. 秘文 ODE が対応する CD/DVD 機器を追加しました。(＃A0065)

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 ODE：Windows XP/Vista/7

3. 秘文 ODE が制御の対象とするライティングソフトに、次のソフトウェア製品を追加しました。(＃A0080)

(1) B' s Recorder GOLD 11

(2) Nero 11

(3) PowerDirector 10

(4) Power2Go 8

(5) Roxio Creator 2012

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 ODE：Windows XP/Vista/7

4. 書き込み可能 CD/DVD メディアの制御を、ライティングソフトとリムーバブルメディアの持ち出し設定の組み合わせで行うか、またはライティングソフトの持ち出し設定だけで行うかを選択できるようになりました。(＃A0019)

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IF：Windows XP/Vista/7

---

【修正内容】

---

1. 秘文で暗号化した書き込み可能 CD/DVD メディア内にあるファイルを実行すると、エラーになる問題を修正しました。(＃95442)

**【発生条件】**

以下の条件がすべて重なった場合に発生することがあります。

- (1) 秘文で暗号化した書き込み可能 CD/DVD メディア内に、実行形式のファイル(※)が存在する。

- (2) (1)のメディア内にある実行形式のファイル(※)を実行する。

(※)現在現象が確認されている実行形式のファイルは以下のとおりです。

- (1) 2007 Office system のインストール実行ファイル
- (2) Office 2003 Editions のインストール実行ファイル
- (3) Office XP のインストール実行ファイル
- (4) Office 2000 のインストール実行ファイル
- (5) Microsoft Visual Studio 2005 のインストール実行ファイル
- (6) Microsoft Visual Studio 2008 のインストール実行ファイル
- (7) Microsoft Visual Studio 2010 のインストール実行ファイル
- (8) 一太郎 2011 のインストール実行ファイル

**【回避策】**

秘文で暗号化した書き込み可能 CD/DVD メディア以外に、実行形式のファイルと実行形式のファイルに関連するファイルおよびフォルダをコピーしてから実行してください。

**【回復策】**

回復不要。

**【対象プログラム：適用 OS】**

秘文 IC : Windows XP/Vista/7

2. 秘文で暗号化した書き込み可能 CD/DVD メディアにアクセスすると、OS が異常終了する問題を修正しました。(＃95442)

**【発生条件】**

以下の条件がすべて重なった場合に発生することがあります。

- (1) 秘文で暗号化した書き込み可能 CD/DVD メディア内に、実行形式のファイル(※)が存在する。

- (2) (1)のメディアを参照する。

(※)現在現象が確認されている実行形式のファイルは以下のとおりです。

- (1) 2007 Office system のインストール実行ファイル
- (2) Office 2003 Editions のインストール実行ファイル

- (3) Office XP のインストール実行ファイル
- (4) Office 2000 のインストール実行ファイル
- (5) Microsoft Visual Studio 2005 のインストール実行ファイル
- (6) Microsoft Visual Studio 2008 のインストール実行ファイル
- (7) Microsoft Visual Studio 2010 のインストール実行ファイル
- (8) 一太郎 2011 のインストール実行ファイル

【回避策】

回避不可。

【回復策】

回復不可。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IC：Windows Vista/7

3. 秘文 IF のポリシーでネットワークへの持ち出しが禁止されていても、ネットワーク共有フォルダ内のファイルに対する、添付ファイルマネージャによるブロックを、解除できてしまう問題を修正しました。(＃95391)

【発生条件】

秘文 IF および秘文 IS の両方がインストールされている場合に発生することがあります。

【回避策】

回避不可。

【回復策】

回復不可。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IF・秘文 IS：Windows XP/Vista/7

4. 秘文 IF のポリシーでネットワークへの持ち出しが禁止されていても、ネットワーク共有フォルダ内のファイルの概要情報を、変更できてしまう問題を修正しました。(＃95391)

【発生条件】

秘文 IF および秘文 IS の両方がインストールされている場合に発生することがあります。

【回避策】

回避不可。

【回復策】

回復不可。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IF・秘文 IS：Windows XP

5. 操作を行っているアプリケーションのウィンドウが、アクティブな状態ではなくなる問題を修正しました。（#95392）

【発生条件】

アプリケーションの操作中に、配布プログラムなどで、以下のどちらかが自動的に実行された場合に発生します。

- (1) コマンドラインパラメータに/b, または/c:batch を指定した、クライアントインストール媒体のインストールプログラム。
- (2) コマンドラインパラメータに/b を指定した、デバイス設定更新インストール媒体のインストールプログラム。

【回避策】

回避不可。

【回復策】

回復不要。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IC・秘文 IF・秘文 IS・秘文 ODE：Windows XP/Vista/7

6. 秘文クライアントのインストール中断後、再度インストールした場合に、以下のメッセージが表示される問題を修正しました。（#95397）

<メッセージの内容>

- (1) Windows XP の場合

「SFINSTCL\_MSGID\_0033 指定されたフォルダにファイルまたはフォルダが存在するため続行できません。

フォルダ内のファイルを削除するか、別のフォルダを指定してください。」

- (2) Windows Vista/Windows 7 の場合

「SFINSTCL\_MSGID\_0146 インストール先フォルダにファイルまたはフォルダが存在するため続行できません。

フォルダ内のファイルまたはフォルダを削除してください。

フォルダ名: (フォルダ名)」

【発生条件】

以下の手順で操作した場合に発生します。

- (1) 秘文クライアントの新規インストールで「ファイルをコピーしています」の画面が表示されている間に、インストールが中断する。
- (2) 中断した環境に、再度インストールする。

**【回避策】**

回避不可。

**【回復策】**

以下の回復策を実施してください。

(1) Windows XP の場合

以下のどちらかを実施する。

(a) インストール先フォルダ内のすべてのファイルおよびフォルダを削除したあと、再度インストールする。

(b) 別のインストール先フォルダを指定して、再度インストールする。

(2) Windows Vista/Windows 7 の場合

インストール先フォルダ内のすべてのファイルおよびフォルダを削除したあと、再度インストールする。

**【対象プログラム：適用 OS】**

秘文 IC・秘文 IF・秘文 IS・秘文 ODE：Windows XP/Vista/7

7. 以下のエラーメッセージが表示され、秘文クライアントのインストールが失敗する問題を修正しました。(＃95399)

＜メッセージの内容＞

「SFINSTCL\_MSGID\_0171 Windows 回復環境の設定変更に失敗しました。

メッセージ ID を含め、このメッセージを管理者に連絡してください。

OS のエラーコード: (エラーコード 1), (エラーコード 2)」

**【発生条件】**

Windows 回復環境の設定を既定の状態に戻すことができない環境に、秘文クライアントを新規インストールすると発生することがあります。

**【回避策】**

回避不可。

**【回復策】**

回復不要。

**【対象プログラム：適用 OS】**

秘文 IC・秘文 IF・秘文 IS・秘文 ODE：Windows 7

8. 秘文クライアントのインストール中断後、再度インストールした場合に、中断したインストールとは異なるフォルダにインストールされる問題を修正しました。(＃95426)

**【発生条件】**

以下の手順で操作した場合に発生することがあります。

- (1) 秘文クライアントの新規インストールで、クライアントインストール媒体作成時に指定したフォルダと異なるフォルダを、インストールフォルダ選択画面で指定する。
- (2) 「ファイルをコピーしています」の画面が閉じたあと、インストールが中断する。
- (3) 中断した環境に、再度インストールする。

【回避策】

回避不可。

【回復策】

秘文クライアントをアンインストールしてから、再度インストールしてください。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IC・秘文 IF・秘文 IS・秘文 ODE : Windows XP

9. Windows にログオンすると、次のエラーメッセージが表示され、Windows へのログオンに失敗する問題を修正しました。(＃95418)

<メッセージの内容>

「User Profile Service サービスによるログオンの処理に失敗しました。  
ユーザープロファイルを読み込めません。」

【発生条件】

以下の条件がすべて重なった場合に発生することがあります。

- (1) デフォルトユーザプロファイルに、「~」(チルダ)を含む名称のファイルまたはフォルダが存在している(※)。
- (2) Windows に一度もログオンしたことがない Windows ユーザで、Windows にログオンする。

(※)現在、パナソニック株式会社製 Let's Note CF-F10 または CF-S10 の工場出荷状態にて、以下の要因で、現象が発生することを確認しています。

- ・デフォルトユーザプロファイルに「WebSlices~」フォルダが存在する。

【回避策】

デフォルトユーザプロファイルに、「~」(チルダ)を含む名称のファイルまたはフォルダを格納しないでください。

【回復策】

次の手順を実施してください。

- (1) Windows にログオンしたことがある Administrator 権限を持つ Windows ユーザで、Windows にログオンする。

- (2) デフォルトユーザプロファイルに存在している「~」(チルダ)を含む名称のファイルまたはフォルダを、「~」(チルダ)を含まない名称に変更する。
- (3) Windows に一度もログオンしたことがない Windows ユーザで、Windows にログオンし直す。
- (4) (3) でログオンした Windows ユーザのユーザプロファイルのうち、(2) での変更に対応するファイルまたはフォルダの名称を、変更する前の名称に戻す(※1)。
- (5) (1) と同じユーザで、Windows にログオンし直す。
- (6) (2) で変更したファイルまたはフォルダの名称を、変更する前の名称に戻す(※1)。

なお、パナソニック株式会社製 Let's Note CF-F10 または CF-S10 を、工場出荷状態で使用している場合は、デフォルトユーザプロファイルから「WebSlices~」フォルダを削除(※2)するだけで回復できます。

(※1) ファイルまたはフォルダの名称を変更すると、そのファイルまたはフォルダを使用するアプリケーションの動作に影響を与えることがあります。このため、ファイルまたはフォルダの名称を、変更する前の名称に戻してください。

(※2) デフォルトユーザプロファイルに存在している「WebSlices~」フォルダを削除しても、Windows にログオンしたユーザのプロファイルには、自動的に「WebSlices~」フォルダが作成されるため、動作に問題はありません。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IC・秘文 IF：Windows 7

10. 移動プロファイルを使用するドメインユーザで Windows にログオンすると、移動プロファイルが正常に適用されない状態で Windows にログオンされる問題を修正しました。本現象が発生した場合には、以下のどちらかのメッセージが表示されます。(＃95421)

<メッセージの内容>

- (1) 「一時プロファイルでログオンしています。ファイルにアクセスできません。  
このプロファイルで作成されたファイルはログオフ時に削除されます。この問題を解決するには、ログオフし、後でログオンしてください。イベントログで詳細を確認するか、管理者に問い合わせてください。」
- (2) 「User Profile Service  
移動プロファイルがサーバーと完全に同期されていません。部分的に同期

されたプロファイルでログオンしています。イベント ログで詳細を確認するか、管理者に問い合わせてください。」

**【発生条件】**

以下の条件がすべて重なった場合に発生することがあります。

- (1) Windows にログオンするドメインユーザの移動プロファイルが以下のすべての条件に該当する。
  - (a) サーバ上の移動プロファイルに、「~」（チルダ）を含む名称のファイルまたはフォルダが存在している。
  - (b) クライアント PC 上の移動プロファイルが以下のどちらかの状態である。
    - (i) 移動プロファイルが存在しない。
    - (ii) 移動プロファイルは存在するが、(a)に対応するファイルまたはフォルダのうち、存在しないファイルまたはフォルダがある。
- (2) 移動プロファイルを使用するドメインユーザで、Windows にログオンする。

**【回避策】**

移動プロファイルに、「~」（チルダ）を含む名称のファイルまたはフォルダを格納しないでください。

**【回復策】**

次の手順を実施してください。

- (1) 現象が発生しているドメインユーザで Windows にログオンする(※1)。
- (2) サーバ上の移動プロファイルに存在している「~」（チルダ）を含む名称のファイルまたはフォルダを、「~」（チルダ）を含まない名称に変更する。
- (3) (1)と同じユーザで、Windows にログオンし直す。
- (4) クライアント PC 上にある、(3)でログオンしたドメインユーザの移動プロファイルのうち、(2)での変更に対応するファイルまたはフォルダの名称を、変更する前の名称に戻す(※2)。

(※1) <メッセージの内容>に示すメッセージが表示されても、続行してください。

(※2) ファイルまたはフォルダの名称を変更すると、そのファイルまたはフォルダを使用するアプリケーションの動作に影響を与えることがあります。このため、ファイルまたはフォルダの名称を、変更する前の名称に戻してください。

**【対象プログラム：適用 OS】**

秘文 IC・秘文 IF : Windows 7

11. OS が異常終了する問題を修正しました。(＃95429)

【発生条件】

暗号化対象フォルダにアプリケーション(※)がインストールされている場合に発生することがあります。

(※) 現在現象が確認されているアプリケーションは以下のとおりです。

・ Tivoli Access Manager for Enterprise Single Sign-On

【回避策】

以下を実施して、現象を回避してください。

(1) 秘文 IC を新規に導入する場合

アプリケーションがインストールされているフォルダは、暗号化対象外になるように設定した、秘文クライアントをインストールする。

(2) 秘文 IC をすでに導入している場合

暗号化対象外フォルダにアプリケーションをインストールする。

【回復策】

回復不可。

【対象プログラム : 適用 OS】

秘文 IC : Windows XP/Vista/7

12. iKey を PC から抜いたときにスクリーンロックがかからない問題を修正しました。(＃95417)

【発生条件】

Windows のログオフ処理が実行されている途中で、iKey を PC から抜き、その後、Windows のログオフ処理を中断した場合に発生します。

【回避策】

回避不可。

【回復策】

以下のどちらかの操作を行ってください。

(1) Windows からログオフする場合は、再度ログオフする。

(2) Windows にログオンしたまま PC を使用する場合は、いったんコンピュータを手動でロックしたあと、PC を使用する。

【対象プログラム : 適用 OS】

秘文 IC : Windows Vista/7

13. 透かし印刷を行ったときに、秘文 IF のアクセスログの「メッセージ 3」に、

「WATERMARK ADDED」が出力されない問題を修正しました。(＃91623)

【発生条件】

以下の条件がすべて重なった場合に発生することがあります。

- (1) 印刷ログを出力する設定にしている。
- (2) Print Spooler サービス起動後、初めての印刷で、同時に複数の印刷を行う。

【回避策】

回避不可。

【回復策】

回復不可。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IF：Windows XP/Vista/7

14. 印刷を行った場合に、以下の現象が発生する問題を修正しました。(＃A0092)

<現象>

- (1) Print Spooler サービスが異常終了し、印刷が失敗する。
  - (2) (1)の結果、印刷に失敗した印刷ジョブが残り、Print Spooler サービス起動時(※)に、再度(1)の現象が発生する。
- (※)PC 再起動後の Print Spooler サービス起動時も該当します。

【発生条件】

以下の条件がすべて重なった場合に発生することがあります。

- (1) 秘文 IF で印刷を許可している。
- (2) 印刷ジョブ名が 519 文字を超えている。

現在、以下のアプリケーションで印刷を行った場合に現象が発生することを確認しています。

- ・ Internet Explorer 9
- ・ Google Chrome 18

【回避策】

回避不可。

【回復策】

印刷に失敗した印刷ジョブが残り、<現象>の(1)が発生する場合、PC をネットワークから切り離し、秘文 IF にログインできない状態にして、PC を再起動してください。

PC を再起動したあとも、<現象>の(1)が発生する場合は、以下のどちらかの手順で印刷ジョブを削除してください。

【手順 1】

- (1) 次のどちらかの方法で、PC からプリンタに接続できない状態にする。
  - (a) PC をネットワークから切り離す。
  - (b) PC からプリンタケーブルを外す。
- (2) PC を再起動する。
- (3) Windows にログオンする。
- (4) 印刷に失敗した印刷ジョブを削除する。
- (5) (1) で PC から接続できない状態にしたプリンタを接続する。

**【手順 2】**

- (1) 次のどちらかの方法で、PC からプリンタに接続できない状態にする。
  - (a) PC をネットワークから切り離す。
  - (b) PC からプリンタケーブルを外す。
- (2) Administrator 権限を持つ Windows ユーザで PC にログオンする。
- (3) Print Spooler サービスの状態を「開始」に設定する。
- (4) 印刷に失敗した印刷ジョブを削除する。
- (5) (1) で PC から接続できない状態にしたプリンタを接続する。

**【対象プログラム：適用 OS】**

秘文 IF : Windows XP/Vista/7

15. 特定のチップセットを搭載した PC に秘文 IF をインストールすると、エクスプローラ上に CD/DVD ドライブが表示されず、CD/DVD ドライブが使用できなくなる問題を修正しました。(＃95390)

**【発生条件】**

以下の条件がすべて重なった場合に発生することがあります。

- (1) AMD 社製のチップセット(※)を搭載した PC を使用している。
- (2) 内蔵 CD/DVD ドライブ、または eSATA 接続の外付け CD/DVD ドライブを使用している。

(※) 現在現象が確認されているチップセットは以下のとおりです。

・ AMD 880G チップセット

**【回避策】**

CD/DVD ドライブを使用する場合には、USB 接続の外付け CD/DVD ドライブを使用してください。

**【回復策】**

回復不可。

**【対象プログラム：適用 OS】**

秘文 IF : Windows Vista/7

16. 管理者ログがログサーバに送信されない問題を修正しました。

本現象が発生した場合には、イベントビューアに以下のメッセージが出力されます。(＃95433)

<メッセージの内容>

「SFLOGAG\_MSGID\_206 ログサーバエージェント(sflogsvragentHibunSLG)のログファイルの転送に失敗しました。一時ログファイルのファイル形式が不正です。」

【発生条件】

PCの強制電源断などにより、ログファイルが破損した場合に発生することがあります。

【回避策】

回避不可。

【回復策】

回復不可。

【対象プログラム：適用 OS】

管理サーバ・ファイルサーバ・ログサーバ：全 OS

17. 簡易ログビューアが異常終了する、またはログが正しく表示されない問題を修正しました。(＃95427, ＃95428)

【発生条件】

簡易ログビューアで、[ファイル]-[アプリケーションログ]-[開く]メニューから秘文 MG のアプリケーションログを開き、2 ページ目以降で、ツールバーの[前のログ]ボタンをクリックすると発生します。

【回避策】

回避不可。

【回復策】

回復不要。

【対象プログラム：適用 OS】

ログサーバ：全 OS

18. アクセスログに、Windows ユーザ名が出力されない問題を修正しました。(＃95386)

【発生条件】

システムリソース不足などの要因で、秘文の空白のウィンドウが表示された場合に、そのウィンドウを閉じると発生します。

【回避策】

回避不可。

**【回復策】**

回復不可。

**【対象プログラム：適用 OS】**

秘文 IC・秘文 IF・秘文 IS : Windows XP/Vista/7

19. 秘文クライアントをインストールすると、以下のメッセージが表示される問題を修正しました。(＃95419)

**<メッセージの内容>**

「SFINSTCL\_MSGID\_0147 インストールが完了していません。」

**【発生条件】**

OS 起動から Windows のログオン処理が完了するまでの間に、秘文クライアントのインストールが実行されると、発生することがあります。  
現在、以下の場合に現象が発生することを確認しています。

- (1) 配布プログラムを使用して秘文クライアントをインストールする。
- (2) ログオンスクリプトを使用して秘文クライアントをインストールする。

**【回避策】**

以下の設定を行ってください。

- (1) 配布プログラムを使用する場合

Windows にログオンしたことを確認してから、秘文クライアントのインストールを行う設定にする。

- (2) ログオンスクリプトを使用する場合

<Windows XP の場合>

グループポリシーの[ログオン スクリプトを同期的に実行する]および[コンピュータの起動およびログオンで常にネットワークを待つ]を有効にする。

<Windows Vista または Windows 7 の場合>

グループポリシーの[ログオン スクリプトを同期的に実行する]を有効にする。

**【回復策】**

以下のファイルを参照し、秘文クライアントのインストールが完了していること(※)を確認してください。完了していれば回復不要です。

もし、インストールが完了していない場合は、以下のファイルに記録されているエラーメッセージに従って対処してください。

Windows フォルダ¥HIBUN¥INSTCHK¥Hibun\_Setup\_XX. log (XX は 01 または 02)

(※)Windows にログオンした時刻に、「インストールが終了しました。」のメッセージが出力されていれば、インストールが完了しています。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IC・秘文 IF・秘文 IS・秘文 ODE：Windows XP/Vista/7

20. 秘文 ODE の機能を使用すると、エクスプローラがアプリケーションエラーとなる問題を修正しました。(＃95385)

【発生条件】

以下の条件がすべて重なった場合に発生することがあります。

- (1) 秘文 CD・DVD 作成フォルダに、フルパスが 260 文字以上のファイルまたはフォルダが存在する。
- (2) 以下のどれかの操作をする。
  - (a) 秘文 CD・DVD 作成フォルダを開く。
  - (b) 暗号書き込みを行う。
  - (c) 組織外書き込みを行う。
  - (d) 平文書き込みを行う。

【回避策】

マニュアル「秘文 AE Optical Disc Encryption ユーザーズガイド」の書き込みデータに関する注意事項を確認して、秘文 CD・DVD 作成フォルダや、書き込むファイルおよびフォルダの長さを短いパスに変更してください。

【回復策】

回復不要。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 ODE：Windows XP/Vista/7

21. 秘文 ODE を使用して追記書き込みを行うと、以下のエラーメッセージが表示され、書き込みが中断する問題を修正しました。(＃95412)

＜メッセージの内容＞

- (1) 暗号(秘文フォーマット互換)メディアに追記書き込みを行う場合  
「SFODE\_MSG\_010 挿入されているメディアは組織鍵が異なるため、データの書き込みはできません。」
- (2) 平文メディアに追記書き込みを行う場合  
「SFODE\_MSG\_034 挿入されているメディアには、本製品では追記できません。」

【発生条件】

以下の手順で操作を行った場合に発生します。

- (1) ドライブに CD/DVD メディアが挿入されていない状態で、暗号書き込み、

組織外書き込み，または平文書き込みを行う。

- (2) メディア挿入画面が表示された状態で追記可能な CD/DVD メディアをドライブに挿入する。

【回避策】

追記書き込みを行う場合は，書き込みを行う前に CD/DVD メディアをドライブに挿入してください。

【回復策】

回復不要。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 ODE：Windows XP/Vista/7

22. 機密ファイル復号プログラムを使用して秘文機密ファイルを展開しようとする  
と，次のエラーメッセージが表示され，展開が失敗する問題を修正しました。

(#95440)

<メッセージの内容>

「SFARC\_MSGID\_0033

Windows のエラーが発生しました。

API=(API 名)

詳細情報=(詳細情報)

エラーコード=(エラーコード)」

【発生条件】

以下の条件がすべて重なった場合に発生することがあります(※1)。

- (1) 機密ファイル復号プログラムを使用して秘文機密ファイルを展開する。
- (2) ウイルス対策ソフトをインストールしている(※2)。

(※1)Windows Vista，Windows 7，または Windows Server 2008 を使用している PC で，発生頻度が高くなることを確認しています。

(※2)ウイルス対策ソフトの設定で，圧縮ファイルの内部までウイルススキャンをするなど，ウイルススキャンが完了するまでに時間のかかる設定をしている場合，発生頻度が高くなることを確認しています。

【回避策】

秘文ホームページで公開している機密ファイル復号プログラムを使用して，秘文機密ファイルを展開してください。

【回復策】

再度秘文機密ファイルを展開してください。同じエラーメッセージが表示された場合には，秘文ホームページで公開している機密ファイル復号

プログラムを使用して、秘文機密ファイルを展開してください。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IC・秘文 ODE：Windows XP/Vista/7

23. 秘文 IF がログアウトされても、タスクトレイの秘文 IF アイコンがログイン状態である問題を修正しました。(＃91542)

【発生条件】

以下の条件がすべて重なった場合に発生します。

- (1) 二段階ログインしている。
- (2) クライアントログ出力の抑止に伴う持ち出し制御によって、秘文ユーザがログアウトされる。

【回避策】

回避不可。

【回復策】

Windows からログオフして、再度ログインしてください。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IF：Windows XP/Vista/7

24. 自動ログインが有効な環境で、通常ログインの操作ができてしまう問題を修正しました。(＃91624)

【発生条件】

以下の条件がすべて重なった場合に発生します。

- (1) オフラインログインが無効な環境である。
- (2) 二段階ログインしている。
- (3) クライアントログ出力の抑止に伴う持ち出し制御によって、秘文ユーザがログアウトされる。

【回避策】

回避不可。

【回復策】

Windows からログオフして、再度ログインしてください。

【対象プログラム：適用 OS】

秘文 IF：Windows XP/Vista/7

25. ログを CSV 形式のファイルに出力したとき、誤ったヘッダが出力される問題を修正しました。(＃95393, ＃95396, ＃95400, ＃95434)

【発生条件】

簡易ログビューアで保存したアプリケーションログを、ログサーバコマンド (sflogcmd /c:dc) で、CSV 形式のファイルに出力した場合に発生します。

【回避策】

回避不可。

【回復策】

回復不要。

【対象プログラム：適用 OS】

ログサーバ：全 OS

26. ログサーバコマンド(sflogcmd /c:dc)を使用してログを CSV 形式のファイルに出力しようとする、ログサーバのサービスが停止する問題を修正しました。本現象が発生するとログサーバコマンドで以下のエラーメッセージが表示されます。

(#95394)

<メッセージの内容>

「SFLOG\_MSGID\_10054: 10054:既存の接続はリモート ホストに強制的に切断されました。(GxSocket::ReceiveData)」

【発生条件】

処理対象となるログファイルのフルパスに、「.hlg」を含むフォルダが存在する場合に発生します。

【回避策】

処理対象となるログファイルのフルパスに、「.hlg」を含むフォルダが存在しないようにフォルダ名を変更し、ログサーバコマンド(sflogcmd /c:dc)を実行してください。

【回復策】

ログサーバのサービスを再起動してください。

【対象プログラム：適用 OS】

ログサーバ：全 OS

27. 簡易ログビューアが異常終了する、またはログが正しく表示されない問題を修正しました。( #95427, #95428)

【発生条件】

簡易ログビューアで[ファイル]-[アプリケーションログ]-[解析結果を開く]を選択し、「ファイルを開く」ダイアログで秘文 MG のアプリケーションログを開いて、ツールバーの[次のログ]ボタンをクリックすると発生します。  
この現象は、簡易ログビューアで開いている画面のログの合計件数が、10 万件を超えた場合に、[次のログ]ボタンが押せるようになることで発生

します。

【回避策】

簡易ログビューアの[解析結果を開く]で秘文 MG のアプリケーションログを開く場合は、簡易ログビューア内の他の画面を開かないでください。

【回復策】

回復不要。

【対象プログラム：適用 OS】

ログサーバ：全 OS

28. 秘文 ODE を使用して書き込みを行った場合に、誤ったエラーメッセージが表示される問題を修正しました。(＃95387)

<誤ったエラーメッセージ>

「SFODE\_MSG\_035 書き込みの準備中に予期せぬエラーが発生しました。処理を中止します。

エラーコード:255,3,0

詳細エラーコード:00000000」

<正しいエラーメッセージ>

(1) 平文書き込みおよび暗号書き込みの場合

「SFODE\_MSG\_013 書き込むことができないファイルまたはフォルダがあります。次の条件に一致するファイルまたはフォルダは CD/DVD メディアに書き込むことができません。

- ・書き込み先のメディア上に同じパス名になるファイルが存在している。
- ・名前が半角および全角文字ともに 1 文字として 100 文字を超える。
- ・名前に;(セミコロン)を含んでいる。
- ・書き込み後のフルパスが半角を 1 文字、全角を 2 文字として 240 文字を超える。
- ・ファイルサイズが 4GB 以上であるファイルが存在している。
- ・アクセスできないファイルまたはフォルダが存在している。
- ・ファイルまたはフォルダに使用できない文字を含んでいる。
- ・シンボリックリンクまたはジャンクションが存在している。

エラーの原因を取り除き、再度実行してください。

エラーの原因となったファイルまたはフォルダについては以下のログファイルを参照してください。

ログファイル：(ログファイル)」

(2) 組織外書き込みの場合

「SFODE\_MSG\_050 暗号化できないファイルまたはフォルダがあります。次の

条件に一致するファイルまたはフォルダは CD/DVD メディアに書き込むことができません。

- ・長い名前のファイルまたはフォルダが存在している。
- ・アクセスできないファイルまたはフォルダが存在している。
- ・ファイルまたはフォルダに使用できない文字を含んでいる。
- ・シンボリックリンクまたはジャンクションが存在している。

秘文機密ファイルのバージョンを変更するか、エラーの原因を取り除き、再度実行してください。

エラーの原因となったファイルまたはフォルダについては以下のログファイルを参照してください。

ログファイル：(ログファイル)」

#### 【発生条件】

以下の条件がすべて重なった場合に発生します。

- (1) 秘文 CD・DVD 作成フォルダに、フルパスが 260 文字以上のフォルダが存在する。
- (2) 以下のどれかの操作を行う。
  - (a) 暗号書き込みを行う。
  - (b) 組織外書き込みを行う。
  - (c) 平文書き込みを行う。

#### 【回避策】

マニュアル「秘文 AE Optical Disc Encryption ユーザーズガイド」の書き込みデータに関する注意事項を確認して、秘文 CD・DVD 作成フォルダや、書き込むファイルおよびフォルダの長さを短いパスに変更してください。

#### 【回復策】

回復不要。

#### 【対象プログラム：適用 OS】

秘文 ODE：Windows XP/Vista/7